

### 新チーム公式戦初勝利！

9月13日(日)、春季近畿地区高等学校野球大会県一次予選、田辺市グリーングラウンドにおいて新翔高校と対戦し、11対5で初勝利を手にしました。新人戦での惜敗をバネに課題を克服に取り組んだ成果がみられました。保護者や後援会の方々もたくさん応援に駆け付けてくださり、ともに初勝利を喜び合うことができました。



(開始前の挨拶)



(中津 対 新翔)

そして、9月20日(日)、耐久高校に7対0の7回コールド、9月22日(火)、有田中央高校に9対6で勝利し、Bゾーンを勝ち上がりました。



(中津 対 耐久)



(中津 対 有田中央)



(試合前の精神集中)



(気合い十分)

努力と苦勞の末に手にした勝利です。心を一つにして新チームを作り上げようとする思いが勝利を呼び込んだのにちがいません。2年に勝利が互いに励まし合いながら、学校生活全般がよくがんばっています。その様子がわかるコメントを日直日誌にみつけたので紹介します。

二次予選決めてホッとしています。一次は活躍できなかったので、二次は勝利に貢献したいです。あとは、授業態度が変わったので良い結果につながったと思います。

さて、野球はチームプレーです。しかし、一人一人の鍛錬と磨いた力の結集があってこそ、感動を呼ぶプレーが生まれるものだと思います。相手チームも含めて、尊い努力の下支えがあつて試合が成り立っていることを忘れてはなりません。このことを知っているからこそ、みなさんに応援してもらっていると思います。

### 授業の風景



(国語・古典)



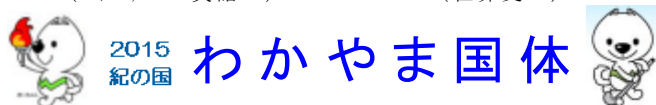
(国語・現代文)



(コミュニケーション英語Ⅱ)



(世界史A)



(全校集会)



(清水教諭)

第70回国民体育大会のホッケー成年男子に中津分校の清水教諭が選手として出場しました。この大会で和歌山県は男女とも総合優勝を飾り天皇杯を手にしました。最終日まで東京都と優勝を争った末に勝ち取った成果です。その優勝に大きく貢献したのがホッケー成年男子の優勝です。清水教諭は主将として、キーパーとして活躍しました。

10月9日、全校集会で清水教諭から優勝の報告があり、同僚の先生方、生徒のみなさんへまつの感謝の気持ちを述べる場面がありました。まつの感謝の気持ちも関係づけて「試合に勝つというのは、君たちの実力もあるが、その裏にはいろいろな人のサポートがあつて勝っているということをもう一度考えて、勝って恩返しができるようにしてください。」とのメッセージが贈られました。

### 11月の予定

- 11月 3日(火) 文化の日
- 11月 5日(木) 津波防災の日
- 11月 9日(月) 学校指導訪問
- 11月11日(水) 献血
- 11月13日(金) 学校祭
- 11月17日(火) 避難訓練
- 11月23日(月) 勤労感謝の日
- 11月24日(火) 学校評議員会
- 11月28日(土) 子ども・若者育成支援県民大会

※11月28日(土)は、月曜日の時間割で授業をして、午後から子ども・若者育成支援県民大会に全生徒が参加します。12月14日(月)が代休となります。

潮岬でロングハイキング



(馬坂園地に到着)



(3年生を先頭にスタート)



(望楼の芝で昼食)



(昼食休憩後に再スタート)

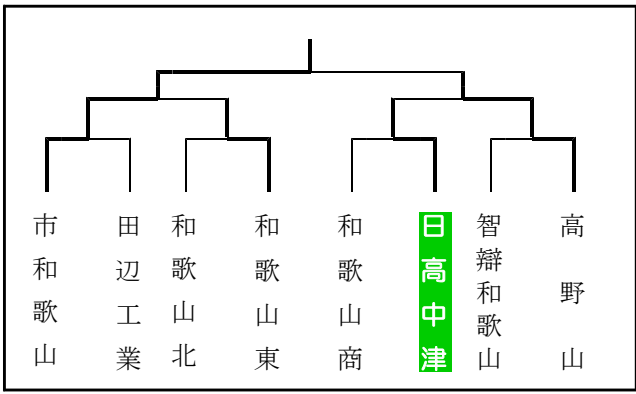


(ここを渡ればゴール)



(ゴール地点)

春季大会県二次予選ベスト4!



10月7日(水)、和歌山商業高校に6対1で勝利し、準決勝に進み、10月10日(土)は近畿大会出場をかけて高野山高校と決戦となりました。残念ながら敗退しましたが、粘り強さやチーム力の高まりを実感できる試合内容でした。球場にも駆け付けて応援していただき、みなさん、本当にありがとうございました。

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	TOTAL
高野山	0	0	1	2	0	0	0	0	3		6
日高中津	0	0	0	0	0	1	0	0	0		1

10月21日(水)、国立公園に新たに編入された本州最南端の地で、自然の豊かさや雄偉さに触れ、励まし合いながら約9.8kmの道程を歩きました。風は吹き続け、陽射しもまだまだ強く感じましたが、晴天に恵まれ、汗をかきながら全員無事ゴール地点に到着しました。景色をみる余裕はありましたか、潮風を感じましたか、連帯感が高まり達成感を得られましたか。日頃、鍛えている人も運動不足の人も長距離歩行後のケアが大切です。油断せずに健康管理をしましょう。



若鮎寮の風景



若鮎寮の裏手にあるフェンスに、秋の味覚の一つ「あけび」を見つけました。目の高さの所にいくつかみつけ、見上げるとたわわに実っていました。漢字では「通草」または「木通」と書きます。縄文時代から人々が食べていたといわれ、蔓(つる)はカゴ細工にも使用されたようです。また、少し離れたところに「からすうり」も実をつけていました。からすうりは「玉章、玉梓(たまづさ)」あるいは「狐の枕(きつねのまくら)」ともいわれ、万葉集では枕詞として使われています。

黄葉(もみらば)の 散り行くなへに玉梓(たまづさ)の 使ひを見れば 逢(あ)ひ日思ほゆ

<(例)柿本人麻呂の、亡き妻を悼む長歌の第二反歌>



10月24(土)、25日(日)に行われたアーチェリー競技で競技補助員として射場を担当しました。近畿地方に木枯らし一号が吹き、競技時間の変更もありましたが、無事に終了しました。会場では鮮やかな紅葉もみられました。

野球部情報

11月の練習試合予定

- 1 (日) 北須磨高校(兵庫へ遠征)
- 3 (火) 有田中央高校
- 14 (土) 日高高校
- 15 (日) 神島高校
- 22 (日) 和歌山北高校
- 23 (月) 新翔高校